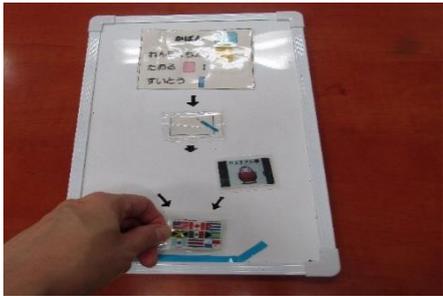
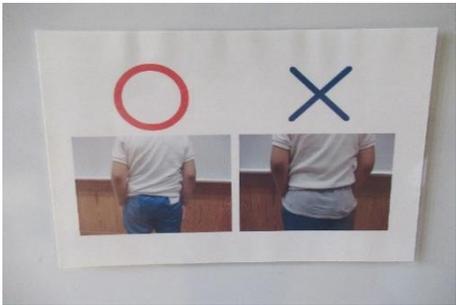
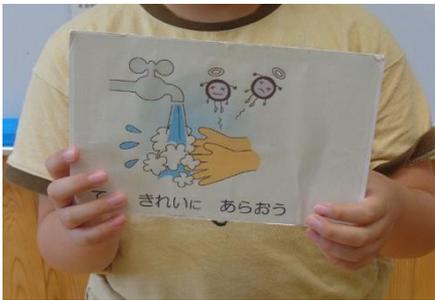
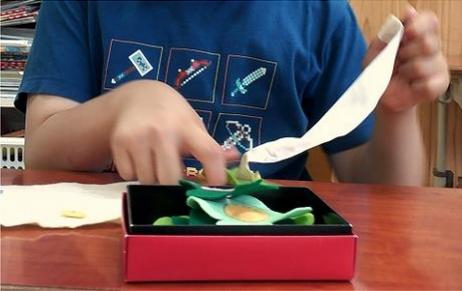
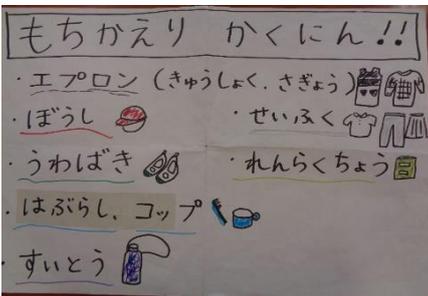
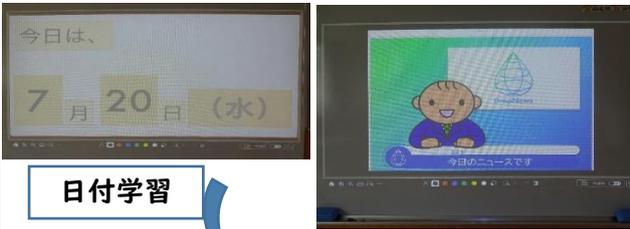


教材紹介（日常生活の指導・生活単元学習 編）

1	<p>どっちがかっこいいかな カード</p> 	<p>具体的な場面での好ましい行動を理解し、促すことをねらいとしています。 事前に良い行動と悪い例のカード2枚について説明して選ぶようにし、絵を見せながら正しい行動について教えたりします。言葉だけではなく、絵を見て理解し、好ましい行動が身に付きやすくなります。 裏面にカードの使い方が書いてあります。</p>
2	<p>朝の活動すいすい支援シート</p> 	<p>荷物の整理や着替えなどの朝の活動に意欲的に取り組むことをねらいとしています。 登校時に順番に掲示し、最後はいくつかの活動の中から自分の好きな活動を選びます。 朝の活動が終了したら、自分の選んだ好きな活動ができることが分かることで、荷物の整理や着替えなどの、やらなくてはいけないことが円滑に進みます。</p>
3	<p>挨拶・言葉カード～口形イラスト付き～</p> 	<p>挨拶の言葉などを一文字ずつ顔と口形の絵を添えたカードにし、発語の練習に活用しています。主に日常生活の指導（朝の会・帰りの会など）や遊びの場面で使用しています。 イラストや写真を使い、興味をもって取り組めるよう、口形と顔のイラストを並べて見られるようにしたことで、模倣して発声しやすくなりました。</p>
4	<p>裾をしまおう</p> 	<p>裾をズボンの中に入れる習慣が身に付いていない児童が、自分で気付いて身だしなみを整えられるよう製作しました。 毎日朝の会で確認する時間を設けています。</p>
5	<p>『10分間体幹トレーニング』カード</p> 	<p>体幹を鍛え、姿勢の保持へとつなげたり、朝から体を動かすことで、学習に向かう態度を整えたりすることを目的に、登校後の「日常生活の指導」の時間に取り組んでいます。</p>

6	<p>朝の会・帰りの会手順表</p> 	<p>朝の会や帰りの会の流れを、A4ファイルをめくりながら一枚一枚表示し、司会進行の際の視覚支援として活用します。 発語のない児童・生徒も、一枚一枚表示をめくるなどの形で、会の進行に参加することができます。ファイルなので、入れ替えが簡単にできます。</p>
7	<p>バンダナで固結び</p> 	<p>着替えの服を入れる袋をバンダナに換え、包んで持ち帰ることを通して、固結びの練習をします。日課の流れの中で、毎日継続的にひも結びの練習に取り組むことができます。 大判のバンダナで左右の色が異なるものを使うことで、分かりやすくなり、籠の上に広げることで、籠ごと回しながら結ぶ練習ができます。</p>
8	<p>日課表ボード</p> 	<p>一日の流れが見て分かる個別の日課表です。 朝の会で見せながら説明したり、帰りの会で振り返り、頑張ったことに○をつけたりして使います。 A4版サイズで実態に応じ、文字が分かる児童であれば、文字カードで作成します。 カードは滑り止めテープが貼ってあるので、ツルツルした面であれば、どこでも貼れます。その日に使用しないカードはボードの裏面に貼っておけます。</p>
9	<p>目標カード</p> 	<p>教師が目標を決めるのではなく、自分たちで選ぶことで、目標を意識できるようにすることをねらいとしています。 ①朝の会で、当番が目標を選び「今日の目標」を発表する。 ②選んだ目標をホワイトボードに掲示し、意識を促す。 ③帰りの会で、目標を守れたかどうかを当番が確認する。</p>
10	<p>呼名・確認カード</p> 	<p>書いてある文字を読むことで、はっきりと発音できること、自分の力で友達とやりとりできることをねらいとしています。 健康観察（朝の会）、下校方法の確認（帰りの会）において、ホワイトボードを持って友達の机の前へ行き、名前カードを選んで読み上げたり、「げんきですか?」「かえりはどこですか?」という質問を読んで確認したりします。 安心して決められたフレーズを言うことができ、友達同士で会話ができます。</p>

11	<p>配膳カード</p> 	<p>ご飯や汁物、おかず、箸、牛乳、デザートなどの基本の並べ方を、シートの上にイラストカードを並べながら確認する活動を通して、配膳の仕方を覚えます。 イラストで分かりやすく、楽しみながら学習に取り組むことができるようにしました。 裏面に滑り止めシートを貼り、繰り返し使うことができます。</p>
12	<p>ボタン、スナップ、ひも通しチャレンジ</p> 	<p>ボタン、スナップ、ひも通しの3種類の練習ができます。フェルトで扱いやすくできています。実態にに応じて、ひも通しの数を調整したり、スピードを意識できるよう、タイマーを使ったりしています。</p>
13	<p>姿勢良く食べよう</p> 	<p>文字を読んで理解することが得意である児童に、目標を分かりやすく書いて提示し、活用しています。 背中が丸まっていたり、足を投げ出していたりなど、姿勢が悪い児童生徒が、給食中の短時間、姿勢を正せるようにすることをねらいとして使用しています。</p>
14	<p>掃除用具庫内の構造化</p> 	<p>用具の名前とイラストを一緒に掲示し、用具類が一面見渡せるように陳列することで、迷うことなく用具の取り出しや片付けができるようになりました。 使用時は、左端から順番に使う流れにしたことで、用具の順番を理解しながら、持ち出したり収納したりできます。</p>
15	<p>持ち帰り確認</p> 	<p>週末の帰り支度をできるだけ自分で行えるよう、日常生活の指導（下校準備・帰りの会）で使用しています。見て自分で気付き行動することで、自分のことを自分で自然に行える心構えの育成ができるよう考えました。校外学習等の行事の際の荷造りを自分で行う意識付けにもなることを期待しています。 週末の下校前、教室全面のホワイトボードにそっと貼っておき、気付きを促しています。</p>

16	<p style="text-align: center;">JBLスピーカー</p> 	<p>スマホやPCなどの電子機器にBluetoothでつなぎ、授業の始まりの音楽や児童生徒の好きな曲を流したり、効果音を鳴らしたりできます。児童生徒の反応が良くなり、教員に注目できるなどの効果が見られます。</p> <p>様々な用途に合わせて使用でき、一度電子機器につなぐと、次回使用時は電源を入れただけですぐつながります。</p>
17	<p style="text-align: center;">ワークシート（ミニアルバム）</p>  <p>【A】（ミニアルバム） 【B】（項目の選択肢）</p>	<p>行事などの振り返りで、書きたいことを選び、気持ちを表出できるよう作成しました。</p> <p>ワークシートBの中から、書きたい項目を選んでワークシートAに視写し、視写した項目の感想を選んで線でつなぎます。自分が選んだ写真なので、意欲的に取り組むことができます。</p> <p>選択肢の言葉は、分かりやすく、選んだり視写したりしやすい言葉を用意します。</p>
18	<p style="text-align: center;">振り返り用スケッチブック</p> 	<p>スケッチブックを利用し、活動後の気持ちを選擇して、自分の名前シールを貼ります。その場で書字ができない状況でも、活動後すぐに振り返りを行い、自分の気持ちを表出したり、友達の感想を知ったりできます。</p>
19	<p style="text-align: center;">(DropNews) ICT活用</p>  <p>日付学習</p>	<p>朝の会の「先生からの話」で活用します。内容がシンプルで視覚的な情報を中心としたニュースであるため、生徒が集中し、関心をもって見るすることができます。</p> <p>文字を読んで友達に伝えたり、機器を操作したりなど、生徒自身が得意な役割を見つけて取り組むことができます。</p>
20	<p style="text-align: center;">ボタン・ひも結びの練習</p> 	<p>ボタンの留め外しやひも結びの仕方などについて、教師が手本を示したり、本人が実際に練習したりする際に活用します。</p> <p>着替えの前後や休み時間等を活用し、継続して取り組むと効果的です。</p> <p>実際に衣服で練習する段階への移行が円滑にできるように工夫しました。</p>

21	<p style="text-align: center;">買い物学習教材</p> 	<p>お金の扱いの学習で使用します。品物と硬貨の絵が貼ってあるケースに、金額の分の硬貨を入れていきます。</p> <p>実際に売っている物で製作し、100円硬貨を何個出せば買えるのか、などの学習もできます。児童の実態に合わせて難易度を調整し、児童の買いたい物を取り入れることで、興味をもって学習できます。</p>
22	<p style="text-align: center;">具体物の位置の習得</p> 	<p>ビー玉やビーズ、ストロー、モールなどの具体物を指示されたマスに入れていきます。</p> <p>下駄箱やロッカー、作業の用具などの置き場所の理解につながります。</p> <p>実態に応じて、マス目を増やしたり、減らしたりしていくことができます。</p>
23	<p style="text-align: center;">日課表</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 今日の学習を見て、同じカードを選び、順番に貼っていく。教科や友達の名前は漢字で書かれているが、ほぼ間違えることなく読め、貼ることができるようになった。 <p>できるようになったことで、日直の仕事が一人でできることが多くなった。</p>
24	<p style="text-align: center;">券売機</p> 	<ul style="list-style-type: none"> JR鹿沼駅から電車に乗ることを想定して、料金パネルを鹿沼駅の物を使用した。お金の投入口に金額を入れると、実物に近い形で切符やおつりが出てくるように製作した。 <p>切符についても本物と同じような大きさ、模様にした。</p> <p>(※本物の券売機に通すことはできません。)</p>
25	<p style="text-align: center;">朝の会進行表</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 時計を読んで、次の活動の準備をしたり、時間の計算の学習で使ったりすることをねらい、制作した。 手作りの時計は、5分ごとの分数を外側に大きく表示した。 <p>時計カードの下に絵カードをつけることで、次の活動の手がかりになるようにした。</p>